

プレスリリース.....

朝来市報道記者発表資料

令和8年6月8日

お酒の力で町に賑わいを取り戻す！

田治米合名会社×此の友酒造株式会社 と 道の駅但馬のまほろば 3社共同事業

5月20日から6月30日までクラウドファンディングに挑戦中

- ・道の駅但馬のまほろば（代表取締役：松浦直樹）と田治米合名会社（代表社員：田治米博貴）、此の友酒造株式会社（代表取締役：木村祥三）が“お酒の力で町に賑わいを取り戻す！”べく共同でクラウドファンディングに挑戦中。
- ・両蔵当主が互いに認め選び合う限定酒や蔵開きイベントと連動した体験等、特別なリターンを設定。すべてのリターンは道の駅但馬のまほろばが実行。5月31日時点支援金額667,500円 / 支援者47名の実績。

◇ 挑戦までの経緯

道の駅の全国組織である一般社団法人全国道の駅連絡会より、株式会社CAMPFIREとの連携事業として、地域の隠れた資源を掘り起こし「まちぐるみ」で地域の魅力を高めるクラウドファンディングへの参加案内がありました。

以前より蔵開き実行委員として両蔵当主と面識がある、道の駅但馬のまほろば駅長の田中が両蔵当主へ相談し、お酒の力で町に賑わいを取り戻すクラウドファンディングに挑戦することとなりました。

※ 一般社団法人道の駅連絡会と株式会社CAMPFIREとの連携についてのプレスリリース

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000585.000019299.html>

◇ 背景と思い

二つの酒蔵がある矢名瀬は旧街道の宿場町として、また繊維工場のお膝元として繁栄していました。しかし近年は人口減少、工場の縮小等によって賑わいは失われてしまっています。

しかしながら、春と秋の年2回の蔵開きイベント開催時には多くの方が矢名瀬を訪れ、町に人と笑顔が戻り、賑わいを取り戻します。

今回の取組では、異なる技とこだわりで日本酒を醸す2つの蔵とそれぞれのお酒、そして蔵開きイベントを多くの方に知ってもらい、お酒の力を契機として矢名瀬を訪れる方が増えることで、町に賑わいを取り戻すことを目指します。

また今回の取組ではリターンとして準備している限定酒について、クラウドファンディング終了後には道の駅但馬のまほろばの限定商品として販売する予定となっています。

◇ プロジェクト概要

1. プロジェクトURL

<https://camp-fire.jp/projects/931070/view>

【CAMPFIRE 矢名瀬】で検索

2. プロジェクトオーナー

株式会社グリーンウインド（道の駅但馬のまほろば） 兵庫県朝来市山東町大月92-6

3. 支援募集期間

令和8年5月20日から令和8年6月30日

4. 目標金額

1,000,000円 All-in方式 ※All-in方式：支援額が目標額に達しない場合にもリターンを実行

5. 資金用途

裏面あり

- ・リターン製造/提供、発送費用
- ・CAMPFIRE手数料
- ・蔵開きイベント運営費
- ・一般社団法人全国道の駅連絡会手数料

◇ リターン例

▶ 両蔵当主が認め合い、選び合った日本酒セット(足立真人氏デザイン)

1) 生酒セット(100メートルの正対)

- ・伝統を背負う蔵名ラベル“田治米”と“此の友”各1本ずつ、計2本セット

2) 火入れセット(矢名瀬の記憶)

- ・2本のボトルを並べると1枚の絵が完成するラベル、各蔵1本ずつ、計2本セット

▶ 蔵開きイベント連動リターン

1) 両蔵当主と餅撒き登壇権

- ・イベントの締めくくりとして、両蔵当主と共に福を捲く、餅撒き登壇権

2) 特別試飲付き イベント招待

リターンとして製造する4酒類のお酒を、支援者の方限定でイベント会場にて試飲

- ・試飲券として使用するオリジナル木製お猪口付

▶ 特別な体験

1) 両蔵当主がご接待する、仕出し付き特別試飲

- ・普段は飲めないとおきのおきの特別なお酒を、特別な仕出し料理と共に両蔵当主のご接待で提供

- ▶ 仕出し:「酒と肴 つぐみ」 兵庫県朝来市新井167-1

- ▶ 会場 : 蔵人 兵庫県朝来市山東町矢名瀬

※ 他のリターンについてはプロジェクトURLよりご確認ください。

◇ CAMPFIREチャレンジページ画像



限定酒セット1

蔵名ラベル
生酒2本セット



限定酒セット2

続き絵ラベル
火入れ2本セット



限定酒セット3

フルセット
火入れ2本
生酒2本



本件に関する問合せ
道の駅但馬のまほろば
電話：079-676-5121
担当 田中